

第二次現地踏査フィールドノート

3月11日(金)		MADB Myintmu TS Office	Sagaing District
面会者	氏名	役職	所属先
松田正彦、渡辺 亜矢子、湯川洋 久(以下、特に明 記ない場合は構 成員全員)	Daw Myin Myin Oo (Dy Mg)	Chaung Oo T/S Office Manager	MADB
要点			
<ul style="list-style-type: none"> • 年利 15%で貸し出し • 貧困対策推進として、10 エーカー以上の土地所有者には融資しない。 • 一人で少なくとも 10 Village をカバー。現在、村には一月に一回訪問。 • PDC 集会は村長(Chairman)Secretary 41Village Tract(耕作エリアのみ)で集会。 			

3月11日(金)		Ayadaw TS MAS Office	Sagaing District
面会者	氏名	役職	所属先
	U Sein Myint	Manager	MAS
要点			
<ul style="list-style-type: none"> • MAS スタッフは全員で 15 名。普及員は 4 名。普及員が農村を訪れる頻度は月1度くらい。 • T/S 総面積:302,400 エーカー(農業地:170,491 エーカー、荒地:53,687 エーカー)。 • Village Tract (以下 ViT と称す)数 41(Vi 数:282)。 • 普及員の村訪問のほか、毎週木曜日に各 VT から村長及び 2 名の書記(Secretary)を集めて技術講習を行っている。 • T/S 内に普及基地(Extension Camp)が 3 か所あり、ここでも技術講習を行っている。常時ポスターなども貼付されており、意識向上に努めている。これら基地には 1~2 名のスタッフ(ディプロマ取得者)が配置されている。 • 農作物の加工に関する指導は商業省管轄の MAPT が実施しており、MAS の管轄ではない。 			

3月11日(金)		Zayet Vi. Tract	Sagaing District
面会者	氏名	役職	所属先
	U Win Ttay	村長	
要点			
<ul style="list-style-type: none"> • Zayat Village (以下 Vi と称す), (173 世帯)土地なし 43%くらい。Kutokaing Vi(209 世帯)土地なし 50%くらい、の二つの Vi で構成される。 • ビルマ族。主要作物は:雨季米、ゴマ、綿、Pigeon Pea、Winter---wheat, Chick Pea, Ground 			

- Nuts. 農業用井戸ゼロ。Rain-fed area。動物用池はあり。牛、Sheep, Goats, Oxen (肉用)。
- 人間の飲用井戸は、個人所有。Zayet Vi に 30 井戸、Kuto Vi に 70 井戸。井戸は枯れたことがない。井戸を所有しない世帯は、所有する世帯から水を無料でもらう。
 - 加工業なし。Black gram (豆の一種)(マツペ)、chick pea が儲け率いい。ゴマー中国、日本への輸出用。価格上下幅あり。ゴマは今年ほとんど 100% 損失。米は 75% 損失。
 - MADB は 10 エーカー未満の土地にしか融資しない。7%/8 か月。インフォーマル金融は、1 か月 8~10%。
 - 緊急時にお金が必要な時は、まず貴金属(金、宝石など)、それから家畜を売る。最後には家を売って、親戚に住まわしてもらう。民間から借りたときは返せなかったことあり(質屋らしい)。
 - MADB には何としてでも返す。逮捕される(身振りで村人が示した)。政府は怖い。
 - 主な病気-マラリア、下痢。マラリアは多いが、死ぬことは少ない。下痢は少ないが、子供(小児)がかかりやすい。原因は食中毒。村には保健所はなく、週 3 日ほどヘルスワーカーが村を訪問する。ヘルスワーカーは薬供与や注射、破傷風予防や食中毒予防についての指導を行う。予防接種は無料。
 - ソーシャルワーク(深井戸掘削、火災防止、結婚式・葬式など)は USDA によってなされる。村民全員が USDA に加入している。
 - 村には MAS スタッフ、ヘルスワーカー、土地記録オフィサー、MADB など政府関係者は頻りに訪れる。小規模産業局については、知らない。
 - 今年、Chickpea 7,900Ks/Basket 1achre につき 10basket 収穫

wheat	7,500Ks/Basket	1achre	15basket
Blackgram	8,000Ks/Basket	1achre	10basket
Sesame	9,000Ks/Basket	1achre	4basket
Peanuts	3,000Ks/Basket	1achre	15-20basket
 - 村長 10 人家族 1 日 2,000Ks 出費 5 エーカー所有(小麦 2 エーカー、chick pea 1、ロス(?) 米 2) 土地なし(white monkey と呼ばれる(蔑称か?) 50 人 2 エーカー所有 35 人

3 月 11 日(金)		Zayet Vi. Tract	Sagaing District
面会者	氏名	役職	所属先
	Daw Gyi Shin	農民	
要点			
<ul style="list-style-type: none"> • Land Less 親+6 人子供(8 か月~23 歳)。両親と 23 歳の長女は日雇い労働者(農業労働など)。1 日 400Ks 収入(日給約 60Ks/人)。1 日の支出は、約 2,500Ks。 • 長女は 2 年生まで通学した。現在 2 人の子どもが学校に行っている(寺子屋と公立学校)。2 年生と 5 年生、いずれも男の子である。村には 7 年生までの中学校が、去年設立された。 • 米一日 8 人で 12 カップ食べる(1.5pyi/日=225Ks)。子供は、米のほかにはトマトソース(雨季 			

食料。市場でトマトを買ってきて、自宅で作る保存食)を食べるのみ。これは売らない。肉、魚、卵はまったく食べない。

- 大きな病気はない(鼻かぜ程度)。伝統薬を使って治す。隣村に保健所があるので、伝統薬で治らない場合はそこまで歩いて行く。保健所にかかると 700~1,000Ks かかる。
- 村内にトイレはない。
- 収入が増えたら、家族のこと(食料、衣服、家など)と寄付に使いたい。
- ヤギの飼育を請け負っている。飼育技術はあるが、ヤギを買う資金がない。飼育賃のほか、ヤギの糞をもらい、肥料として売ったり農地で使ったりする。
- 帽子作りを行っている。麦のわら芯を使う。自家消費用。

3月11日(金)		ワヤウン Vi. Tract	Sagaing District
面会者	氏名	役職	所属先
	U Tan Hlaing	村長	
要点			
<ul style="list-style-type: none"> • Vit463世帯、うち土地なし 250 世帯。タナカが中心生産物で、200 世帯がタナカを生産している。タナカ作業には一日 500Ks の賃金が支払われる。他に、コットン、ゴマ、Red bean、Ground nuts。米は生産しない。 • 土地が痩せており土壤に問題があったので、タナカ栽培を始めた。5 エーカーに 5,000 本を栽培している。土壤は、タナカには合っている。タナカはタネから栽培を始めると、販売して利益を得るまでに 10 年程度かかる。 			

3月11日(金)		ワヤウン Village Tract	Sagaing District
面会者	氏名	役職	所属先
	U Sein Win	土地なし農民	
要点			
<ul style="list-style-type: none"> • 日雇い農業労働者であり、1日 500Ks の収入。夫婦と 20 歳の息子と暮らす。妻は目が悪いため、家事専業。 • 息子は 9 年生まで学校に行った。現在は日雇い労働に従事している。 • 1 日 4 カップの米を消費(280Ks/pyi)。肉、魚は食べず、卵を時々食べる。保健婦が村を訪問し、月 2 回程度栄養指導を行っているのは知っているが、指導は受けていない。指導の必要性を感じていないため。 • 豚は「ナツ信仰」のため飼えないが、他の動物は飼える。MFシステムあるなら、ぜひやりたい。 • LBVD はこの村には来っていない。 • 村内に土地無し農民世帯は 250 世帯ある。 			

3月12日(土)		Monywa MAS Division Office	Sagaing District
面会者	氏名	役職	所属先
	U Tahan Htay Aung	Division Mgr	MADB
		Cooperative 代表、Cooperative Dept.代表	Coop, Coop.Dept.
	U New Dan	ID 管区 Director	ID
	U Soe Myint	WRUD 管区 AD	WRUD
	U Aye Shwe	LBVD Monywa Dist. Mgr.	LBVD
		MAS 代表	MAS
要点			
<p>1. U Tahan Htay Aung に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> • サガイン管区では、40T/Sのうち、32 T/Sに支店一つずつあり。 • Village Banking を止めた理由は、rural bank を推進していたが、村民がその理解に達し、推進の目的には到達したと判断したため。 • 借りる者の中には MADB の低利ローンを又貸している者がいる。 • MADB の利息制限が問題。年率 18%なら、オペレーショナル・サステナビリティを確保できると思う。 • 僻地は NGO しかカバーできない。MADB では無理である。スタッフが不足しているため。MADB は村から借りに来る人だけに貸す。 <p>2. Cooperative 代表、Coop Dept.代表に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> • 管区内の 35T/S に Coop Dept.の Office がある。 • District レベルで by law があり、それで内容は決まっている。ここは貸付利率年 27%。Coop には 10 種類ある。 • Myanmar Women Association Society (MWAS)は 35TS に存在。全国にある組織。同協会には、以下の 14 グループがある：①情報・通信、②保健、③環境保全、④教育、⑤経済、⑥女性に対する暴力の防止、⑦人身売買の防止、⑧再定住・リハビリ、⑨若年女性、⑩民族、⑪文化事業、⑫会計・総務、⑬組織運営、⑭規律。同協会の会長は男性、ほかのメンバーは女性。このほか、母子教会、赤十字などのローカル組織も活動している。 <p>3. U New Dan、U Soe Myint、U Aye Shwe、MAS 代表に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> • 塩害 Chung Oo T/S に多い。塩害地では水稻二期作はできず雨季作のみ行っている。土壌改良のため硫酸カルシウムを農家に販売。 • 天水農業について、土壌流出を防ぐための Contour Bunds を FAO プロジェクトで導入。 • やぎ、羊、ニワトリの飼育が盛ん。豚は少ない。羊毛は工場、民間企業に販売している。 			